

教職員の権利を  
守る労働組合

# 全教栃木 教育新聞

教え子を再び  
戦場に送らない

↓↓ ひとりで悩まないで、困ったときは組合へ! ↓↓

〒321-0138 宇都宮市兵庫塚 3-10-30 TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579

組合HP <http://www.tcgzenkyo.work> E-mail [info@tcgzenkyo.work](mailto:info@tcgzenkyo.work)

## 2020年度 県教委交渉 組合の要求 (一部)・県教委の回答

### 組合

市町立学校の労働安全衛生体制を早急に確立するよう市町教委に強くはたらきかけること。すべての学校で産業医を含めた衛生委員会を開催するよう指導すること。衛生管理者や衛生推進者は養護教諭や保健体育科教員に担わせるのではなく、資格保持者または講習修了者に担わせること。そのための資格の取得に係る費用は公費負担とすること。すべての学校で「安全衛生方針」を策定すること。衛生委員会のリーダーシップのもと、実効ある労働安全衛生活動を推進すること。衛生委員の選任及び任命は、労働安全衛生法第18条2項及び4項の規定に従って行い、構成員が特定の職種や任用形態の者に偏らないよう配慮すること。

### 県教委

県教育委員会としては、機会を捉えて労安体制の確立に向けて、市町教育委員会に働きかけていきたい。

### 組合

あらゆるハラスメントを根絶すること。

### 県教委

県立学校では「職員によるハラスメント撲滅のための基本方針である「ハラスメント防止等の服務規律の徹底」に努めている。今後もさらなる徹底を図っていききたい。今月「栃木県教職員懲戒基準」を一部改正して、パワーハラスメントの防止に努めていききたい。

(※ハラスメントは懲戒対象) パワーハラスメントについては、平成28年度から教職員全体の意識の高揚を図るために、各学校においてコンプライアンスチェックを実施している。平成29年4月には、「本県教職員の不祥事の撲滅をめざして」の冊子を市町教委や県立学校長に送付している。各学校において、主体的に取り組むよう指示しているところである。その中で、ハラスメントに対する認識を共有して、ハラスメント根絶に取り組んでいきたい

## アンケート A

- 今回の内容はいかがでしたか？  
 役に立った  興味深かった  役に立たなかった
- 新聞で取り上げてほしいことは？  
 働き方や勤務条件  教職員評価  教育予算  教職員人事  教職員組合  
 教育内容や教育課程  授業実践  教育相談  特別支援教育  憲法と教育  
 教育政策  その他 ( )
- 組合で開催してほしい学習会のテーマは？  
 働き方改革  教採対策  子どもの安全管理  子どもや保護者とのトラブル対応  
 いじめ問題  授業力向上  児童・生徒指導  その他 ( )



□にチェックしてね♪  
ご協力ありがとうございます~

教職員の権利を  
守る労働組合

# 全教栃木 教育新聞

教え子を再び  
戦場に送らない

↓↓ ひとりで悩まないで、困ったときは組合へ! ↓↓

〒321-0138 宇都宮市兵庫塚 3-10-30 TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579

組合HP <http://www.tcgzenkyo.work> E-mail [info@tcgzenkyo.work](mailto:info@tcgzenkyo.work)

## 2020年度 県教委交渉 組合の要求 (一部)・県教委の回答

### 組合

PTA や同窓会等の外部団体への加入は自由意思に基づくことを、保護者や生徒、教職員に周知徹底すること。  
学校がそれらの外部団体に保護者や生徒、教職員の氏名などの個人情報  
を無断で提供しないよう強く指導すること。  
教職員が組織する研究団体についても、同様の対応とすること。

### 県教委

P T A への入会やその活動は学校単位で行われている。  
P T A への入会については、会の趣旨や活動内容、任意加入であることなど、各校 P T A が十分に説明を行うよう、県 P 連、高 P 連を通して周知を図っている。  
学校が保有する個人情報については、各自治体の条例等に基づき、適切に扱うこととされている。  
教職員の組織する研究団体も任意団体であるので、P T A と同様と考えている。

全国青年教職員学習交流会 TANE! オンライン開催

2021.2/7 sun 10:30~15:00 ZOOM

- 内容は別紙をご覧ください。
- 申し込みは組合まで電話かメールでお願いします。

### 組合

特別支援学校の過大・過密を解消し、小規模・分散配置を促進すること。  
特別支援学級の定員を 6 名とするよう国に求めること。  
通常学級に在籍しながら特別な支援を必要としている子どもたちのために、すべての学校において教員の加配を行うこと。  
通級指導教室を増やすこと。

### 県教委

特別支援学校の整備については、国の動向を注視しつつ、児童生徒数の推移や各学校の実情を踏まえて対応していきたい。  
特別支援学級については、学級編制基準引き下げや通級指導教室の教員加配を引き続き国に要望していきたい。

### 組合

全教として要求してきた特別支援学校の設置基準について、文科省がようやく策定していくことにした。  
設置基準が策定されたらよりきめ細やかな対応をしてほしい。  
廃校になる小中学校を利用して、新たな特別支援学校も設置してほしい。

## アンケート B

年 月 日

- 私は、全栃木教職員組合に加入したいと考えています。
- 私は、まずは、全栃木教職員組合の話を聞いてみたいです。

職場名 ( ) 立 ( ) 学校) 氏名 (フリガナ) ( ) 男・女 ( )  
住所 (〒 ( ) )  
電話番号 ( ) メールアドレス ( )



- 全教共済 (総合・医療・生命・傷害・教職員賠償等) の加入を検討したい
- 全教自動車保険の見積もりをとりたい (右の QR コードからも見積もり依頼ができます)



点線で切り取って、組合員にお渡しになるか、このまま FAX か郵送、メールでも加入できます♪  
困りごとの相談もいつでも「ど・う・ぞ」♪